

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
2003/11/14	282	デンカ生研	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 沈降精製百日せきワクチン 7 百日せきワクチン 8 ジフテリアトキソイド 9 破傷風トキソイド	スキムミルク	ウシ乳	日本又はアメリカ	製造工程	無し			
2003/11/14	283	デンカ生研	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 ジフテリア破傷風混合トキソイド 5 沈降精製百日せきワクチン	カザミノ酸	ウシ乳	ニュージーランド又はオーストラリア	製造工程	無し			
2003/11/14	284	デンカ生研	1 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 沈降精製百日せきワクチン 3 百日せきワクチン	ヒツジ血液	ヒツジ血液	製造中止	製造工程	無し			
2003/11/14	285	デンカ生研	1 日本脳炎ワクチン 2 乾燥日本脳炎ワクチン	マウス脳	マウス脳		1,2 製造工程	無し			
2003/11/14	286	デンカ生研	1 日本脳炎ワクチン 2 乾燥日本脳炎ワクチン	ラクトアルブミン水解物	ウシ乳	ニュージーランド又はオーストラリア	1,2 製造工程	無し			
2003/11/14	287	デンカ生研	日本脳炎ワクチン	ウシ胎児血清	ウシ胎児の血液	アメリカ	製造工程	無し			
2003/11/14	288	デンカ生研	1 インフルエンザHAワクチン 2 インフルエンザワクチン	尿膜腔液	ニワトリの受精卵		1,2 製造工程	無し			
2003/11/18	289	アベンティスファーマ	抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン	赤血球ストローマ	ヒト血液		製造工程	有り	A型肝炎	CDR Weekly HP August 29; 2003	英国イングランドとウェールズの2002年のA型肝炎感染件数は、減少傾向を続けていた前年までと異なり、1352件(前年比42%増)であったとHPAのCDSCに報告された。このうち、リスクファクターに関する情報含んでいたのは11%で、主なものは静脈注射薬物使用であった。
2003/11/21	290	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え)	プロテアーゼ	ブタ臓臓	アメリカ、カナダ	1,2 製造工程	無し			
2003/11/21	291	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	1,2 添加物	有り	ウイルス性肝炎、HIV	ProMED 7/31, 2003 (El Tiempo, 7/29 2003)	日本赤十字社はウイルス性肝炎等感染者がウインドウ期に献血した6419本の血液由来の血液製剤の溯及調査を実施。
								有り	人畜共通感染症(サル痘)	FDA HP/CDC/MEDIA RELATION/ August 7, 2003	米国CDCによると、2003年7月30日現在の米国におけるサル痘のサル痘は、調査中72例、検査確定37例である。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
								有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	Dev Biol. Basel, Karger, 2002, vol.108, 93-8 Dev Biol. Basel, Karger, 2002, vol.108, 87-92	実験的BSE感染潜伏期で健康な外見を呈するヒツジの全血を別のヒツジに輸血するという研究結果から、血液によるBSE感染の可能性が示された。 英国等におけるvCJDの状況についての報告。英国の輸血医学疫学再調査において、CJD症例の供血者及び受血者に関するデータの収集が行われているが、現在までの結果、輸血感染に関する裏付けはない。
								有り	肺炎球菌性敗血症	臨床血液 2003; 44(6): 381-385	血小板輸血を受けた原発性骨髄繊維症の男性が敗血症性ショックで死亡した。白血球除去フィルターと凍結血漿から肺炎球菌が検出され、ショックの原因ではないかと疑われた。
								有り	ウイルス感染(不明)	ProMED 8/28, 2003 (Newsday Trinidad and tobago, 8/23 2003)	2003年、トリニダードトバゴでデング熱とともに原因不明のウイルス性疾患が発生した。
								有り	肺炎	ProMED 8/29, 2003 (The Sidney Morning Herald, 8/28 2003 & The New Zealand Herald, 8/28 2003)	ニュージーランドで原因不明の肺出血で3名が突然死。
								有り	重症急性呼吸器症候群	WHO Weekly Epidemiological Record 2003; No.35, August 29: 311	2002年11月～2003年8月のSARSの罹患累積数、死亡症例数等を国別に掲載。
								有り	A型肝炎	CDC MMWR, 9/5, 2003/52(35): 844-5	2003年7月、米国のアウトドアコンサートやキャンプに参加した若年者計25例のA型肝炎の流行事例の報告。
								有り	リフトバレー熱	WHO Weekly Epidemiological Record 2003; No.36, September 5: 314	エジプトでリフトバレー熱が流行し、2003年8月28日現在、患者数45名、うち死亡数17名である。
								有り	発熱(不明)	ProMED 9/18, 2003 (Channel News Asia 9/18, 2003 & The Times of India 9/18, 2003)	インド北部で原因不明の致死的な感染症が流行し、10名が死亡、30名が入院中である。
								有り	ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 9/19, 2003/52(37): 889-90	2003年米国でのWNVのサーベイランスデータの報告。9月11～17日では1214症例(うち死亡26例)の報告があり、2003年現時点の報告数は総数で4137症例となった。
2003/11/21	292	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え)	カザミノ酸	ウシ乳	アメリカ	1,2 製造工程	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED 8/10, 2003 (Buffalo News, 8/7 2003)	2003年8月6日、イタリアでvCJDのよる初の死亡(27歳女性)が確認された。
2003/11/21	293	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え)	バクトリプトン	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ	1,2 製造工程	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED 8/10, 2003 (Buffalo News, 8/7 2003)	2003年8月6日、イタリアでvCJDのよる初の死亡(27歳女性)が確認された。
2003/11/21	294	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマー1a(遺伝子組換え)	リゾチーム	ニワトリ卵白	ドイツ、オランダ	1,2 製造工程	有り	インフルエンザ	Dtsch. Med. Wochenschr 2003; 128(27): 1467	中部ヨーロッパ及び香港における鳥インフルエンザ発生状況から、鳥インフルエンザの変異により新型インフルエンザウイルスが発生する可能性を示唆。
2003/11/21	295	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヘパリン	ブタ腸粘膜	中国	製造工程	有り	口蹄疫	OIE Diseases Information, 9/5 2003; Vol.16-No.36	2003年、ポリビア国境付近のアルゼンチン北部でブタの口蹄疫の単発例が発生、予防措置を講じ終息した。
2003/11/21	296	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アプロチニン	ウシ肺	ウルグアイ、ニュージーランド	有効成分	有り	炭疽	ProMED-mail 9/11, 2003 (South Dakota Animal Industry Board News Release)	米国サウスダコタ州での大規模農場でウシ1頭が炭疽に罹患したことが確認され、調査の結果、炭疽で10頭のウシが死亡した。
								有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	Calgary CBC Ca News 9/25, 2003	カナダ・アルバータ州で発生したBSEについて、当該ウシの感染経路が解明できない可能性がある。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
								有り	ブルセラ症	ProMED-mail 10/2, 2003 (News Release, Texas Animal Health Commission 10/1, 2003)	米国テキサス州でブルセラ症に罹患したウシの群を確認。ウシのブルセラ症が根絶されていないのは、テキサス州及びミズーリ州の2州のみである。
2003/11/21	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アンチトロンピンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程	有り	マラリア	ProMED-mail 8/24, 2003 (The Palm Beach Post 8/3, 2003)	米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。
								有り	ウイルス性髄膜炎	AccessNorthGa.com 8/5, 2003	米国ジョージア州でウイルス性髄膜炎が流行し、患者が例年の2倍となっている。
								有り	ウエストナイルウイルス感染	The Washington Times 8/12, 2003	米国バージニア州で今年同州最初のWNV脳炎の症例が確認された、予後は良好で回復中である。
										ProMED-mail 8/15, 2003 (The Star Democrat 8/12, 2003)	米国デラウェア州/東海岸血液バンクは、米国メリーランド州で献血された血液がWNV検査陽性となり、感染血液を破棄し、供血者とメリーランド州保健当局に結果を通知したことを発表した。
										ProMED-mail 8/15, 2003 (KOBTV, Associated Press report, 8/13)	米国ニューメキシコ州で新たに5名のWNV感染患者が発生し、本年の同州における患者総数は8名となった。
										ProMED-mail 8/15, 2003 (Indy Star online, 8/14, 2003)	米国インディアナ州で4名のWNVに感染した疑いのある患者が発生した。感染が確定すれば2003年最初の同州のWNV感染者である。
										Great Falls Tribune 8/15, 2003	米国モンタナ州で4名のWNV感染患者が発生し、同州における初めての感染例となった。
										The Seattle Times 8/15, 2003	米国ワシントン州でインディアンYakima族出身の36歳男性が、同州初のWNV感染者と確認された。
										ProMED-mail 8/21, 2003 (New York Times 8/19, 2003)	米国ニューヨーク州ニューヨーク市で86歳女性が、2003年最初の同州のWNV感染者として確認された。
										ProMED-mail 8/21, 2003 (KOBTV, 8/19, 2003)	米国ニューメキシコ州で78歳男性がWNV感染で同州最初の死亡例となった。現在、同州には総計24例のWNV感染確定患者が存在する。
										ProMED-mail 8/21, 2003 (Pantagraph 8/20, 2003)	米国イリノイ州で69歳男性が、2003年最初の同州のWNV感染者として確認された。
								有り	ハンタウイルス性肺炎	Amarillo Globe News 8/16, 2003	米国テキサス州アマリロで、ハンタウイルス感染により1名が死亡した。
								有り	東部ウマ脳炎	Infectious Diseases News Brief, Health Canada 8/29, 2003	米国ノースカロライナ州で、スコットランド郡の小児が東部ウマ脳炎に感染したことが確認された。同州で今年初めてのヒトへの感染事例である。
										ProMED-mail 9/29, 2003 (Richmond Times-Dispatch 9/25, 2003)	米国バージニア州で70歳代の男性が東部ウマ脳炎で死亡した。同州で今年初めての東部ウマ脳炎の死亡例である。
								有り	ヒトのエールリツヒア症	ProMED-mail 9/3, 2003 (Berkshire Eagle 9/2, 2003)	米国マサチューセッツ州でマダニによるエールリツヒア症が流行、73名が罹患し州保健局から警告が発せられている。
								有り	野兔病	ProMED-mail 9/2, 2003 (Rock Springs Daily Rocket-Miner, Associated Press, 9/2)	米国ワイオミング州で生後18ヶ月の女児が虫(メクラアブ)に刺され、野兔病に感染した。小児が野兔病に感染するのは珍しい。
								有り	レジオネラ感染	Delaware Wave 9/3, 2003	2003年8月、米国デラウェア州におけるレジオネラ症の本年のこれまでの患者総数は22名に達した。
								有り	A型肝炎	CDC MMWR, 9/5, 2003/52(35): 844-5	2003年7月、米国のアウトドアコンサートやキャンプに参加した若年者計25例のA型肝炎の流行事例の報告。
								有り	ウイルス性脳炎(La Crosse脳炎ウイルス)	ABC News online 9/7, 2003	米国バージニア州の小児2名が、ウエストバージニア州でLa Crosse脳炎に感染、発症した。La Crosse脳炎ウイルスは、蚊によって媒介される。
								有り	セントルイス脳炎	2theadvocate.com 9/24, 2003	米国ルイジアナ州で4名のセントルイス脳炎患者が発生し、うち1名が死亡した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要	
2003/11/21	298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分	有り	マラリア	ProMED-mail 8/24, 2003 (The Palm Beach Post 8/3, 2003)	米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。	
									有り	ウイルス性髄膜炎	AccessNorthGa.com 8/5, 2003	米国ジョージア州でウイルス性髄膜炎が流行し、患者が例年の2倍となっている。
									有り	ウエストナイルウイルス感染	The Washington Times 8/12, 2003	米国バージニア州で今年同州最初のWNV脳炎の症例が確認された、予後は良好で回復中である。
											ProMED-mail 8/15, 2003 (The Star Democrat 8/12, 2003)	米国デラウェア州ノ東海岸血液バンクは、米国メリーランド州で献血された血液がWNV検査陽性となり、感染血液を破棄し、供血者とメリーランド州保健当局に結果を通知したことを発表した。
											ProMED-mail 8/15, 2003 (KOBTV, Associated Press report, 8/13)	米国ニューメキシコ州で新たに5名のWNV感染患者が発生し、本年の同州における患者総数は8名となった。
											ProMED-mail 8/15, 2003 (Indy Star online, 8/14, 2003)	米国インディアナ州で4名のWNVに感染した疑いのある患者が発生した。感染が確定すれば2003年最初の同州のWNV感染者である。
											Great Falls Tribune 8/15, 2003	米国モンタナ州で4名のWNV感染患者が発生し、同州における初めての感染例となった。
											The Seattle Times 8/15, 2003	米国ワシントン州でインディアンYakima族出身の36歳男性が、同州初のWNV感染者と確認された。
											ProMED-mail 8/21, 2003 (New York Times 8/19, 2003)	米国ニューヨーク州ニューヨーク市で86歳女性が、2003年最初の同州のWNV感染者として確認された。
											ProMED-mail 8/21, 2003 (KOBTV, 8/19, 2003)	米国ニューメキシコ州で78歳男性がWNV感染で同州最初の死亡例となった。現在、同州には総計24例のWNV感染確定患者が存在する。
											ProMED-mail 8/21, 2003 (Pantagraph 8/20, 2003)	米国イリノイ州で69歳男性が、2003年最初の同州のWNV感染者として確認された。
									有り	ハンタウイルス性肺炎	Amarillo Globe News 8/16, 2003	米国テキサス州アマリロで、ハンタウイルス感染により1名が死亡した。
									有り	東部ウマ脳炎	Infectious Diseases News Brief, Health Canada 8/29, 2003	米国ノースカロライナ州で、スコットランド郡の小児が東部ウマ脳炎に感染したことが確認された。同州で今年初めてのヒトへの感染事例である。
											ProMED-mail 9/29, 2003 (Richmond Times-Dispatch 9/25, 2003)	米国バージニア州で70歳代の男性が東部ウマ脳炎で死亡した。同州で今年初めての東部ウマ脳炎の死亡例である。
									有り	ヒトのエールリッヒア症	ProMED-mail 9/3, 2003 (Berkshire Eagle 9/2, 2003)	米国マサチューセッツ州でマダニによるエールリッヒア症が流行、73名が罹患し州保健局から警告が発せられている。
									有り	野兔病	ProMED-mail 9/2, 2003 (Rock Springs Daily Rocket-Miner, Associated Press, 9/2, 2003)	米国ワイオミング州で生後18ヶ月の女児が虫(メクラアブ)に刺され、野兔病に感染した。小児が野兔病に感染するのは珍しい。
									有り	レジオネラ感染	Delaware Wave 9/3, 2003	2003年8月、米国デラウェア州におけるレジオネラ症の本年のこれまでの患者総数は22名に達した。
有り	A型肝炎	CDC MMWR, 9/5, 2003/52(35): 844-5	2003年7月、米国のアウトドアコンサートやキャンプに参加した若年者計25例のA型肝炎の流行事例の報告。									
有り	ウイルス性脳炎 (La Crosse脳炎ウイルス)	ABC News online 9/7, 2003	米国バージニア州の小児2名が、ウエストバージニア州でLa Crosse脳炎に感染、発症した。La Crosse脳炎ウイルスは、蚊によって媒介される。									
有り	セントルイス脳炎	2theadvocate.com 9/24, 2003	米国ルイジアナ州で4名のセントルイス脳炎患者が発生し、うち1名が死亡した。									
2003/11/21	299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物	有り	マラリア	ProMED-mail 8/24, 2003 (The Palm Beach Post 8/3, 2003)	米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。	
									有り	ウイルス性髄膜炎	AccessNorthGa.com 8/5, 2003	米国ジョージア州でウイルス性髄膜炎が流行し、患者が例年の2倍となっている。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
								有り	ウエストナイルウイルス感染	The Washington Times 8/12, 2003 ProMED-mail 8/15, 2003 (The Star Democrat 8/12, 2003) ProMED-mail 8/15, 2003 (KOBTV, Associated Press report, 8/13, ProMED-mail 8/15, 2003 (Indy Star online, 8/14, 2003) Great Falls Tribune 8/15, 2003 The Seattle Times 8/15, 2003 ProMED-mail 8/21, 2003 (New York Times 8/19, 2003) ProMED-mail 8/21, 2003 (KOBTV, 8/19, 2003) ProMED-mail 8/21, 2003 (Pantagraph 8/20, 2003)	米国バージニア州で今年同州最初のWNV脳炎の症例が確認された、予後は良好で回復中である。 米国デラウェア州/東海岸血液バンクは、米国メリーランド州で献血された血液がWNV検査陽性となり、感染血液を破棄し、供血者とメリーランド州保健当局に結果を通知したことを発表した。 米国ニューメキシコ州で新たに5名のWNV感染患者が発生し、本年の同州における患者総数は8名となった。 米国インディアナ州で4名のWNVに感染した疑いのある患者が発生した。感染が確定すれば2003年最初の同州のWNV感染者である。 米国モンタナ州で4名のWNV感染患者が発生し、同州における初めての感染例となった。 米国ワシントン州でインディアンYakima族出身の36歳男性が、同州初のWNV感染者と確認された。 米国ニューヨーク州ニューヨーク市で86歳女性が、2003年最初の同州のWNV感染者として確認された。 米国ニューメキシコ州で78歳男性がWNV感染で同州最初の死亡例となった。現在、同州には総計24例のWNV感染確定患者が存在する。 米国イリノイ州で69歳男性が、2003年最初の同州のWNV感染者として確認された。
								有り	ハンタウイルス性肺炎	Amarillo Globe News 8/16, 2003	米国テキサス州アマリロで、ハンタウイルス感染により1名が死亡した。
								有り	東部ウマ脳炎	Infectious Diseases News Brief, Health Canada 8/29, 2003 ProMED-mail 9/29, 2003 (Richmond Times-Dispatch 9/25, 2003)	米国ノースカロライナ州で、スコットランド郡の小児が東部ウマ脳炎に感染したことが確認された。同州で今年初めてのヒトへの感染事例である。 米国バージニア州で70歳代の男性が東部ウマ脳炎で死亡した。同州で今年初めての東部ウマ脳炎の死亡例である。
								有り	ヒトのエールリッヒア症	ProMED-mail 9/3, 2003 (Berkshire Eagle 9/2, 2003)	米国マサチューセッツ州でマダニによるエールリッヒア症が流行、73名が罹患し州保健局から警告が発せられている。
								有り	野兔病	ProMED-mail 9/2, 2003 (Rock Springs Daily Rocket-Miner, Associated Press, 9/2,	米国ワイオミング州で生後18ヶ月の女児が虫(メクラアブ)に刺され、野兔病に感染した。小児が野兔病に感染するのは珍しい。
								有り	レジオネラ感染	Delaware Wave 9/3, 2003	2003年8月、米国デラウェア州におけるレジオネラ症の本年のこれまでの患者総数は22名に達した。
								有り	A型肝炎	CDC MMWR, 9/5, 2003/52(35): 844-5	2003年7月、米国のアウトドアコンサートやキャンプに参加した若年者計25例のA型肝炎の流行事例の報告。
								有り	ウイルス性脳炎 (La Crosse脳炎ウイルス)	ABC News online 9/7, 2003	米国バージニア州の小児2名が、ウエストバージニア州でLa Crosse脳炎に感染、発症した。La Crosse脳炎ウイルスは、蚊によって媒介される。
								有り	セントルイス脳炎	2theadvocate.com 9/24, 2003	米国ルイジアナ州で4名のセントルイス脳炎患者が発生し、うち1名が死亡した。
2003/11/21	300	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	トロンボプラスチン	ウサギ脳	ニュージールランド	製造工程	有り	野兔病	ProMED-mail 9/2, 2003 (Rock Springs Daily Rocket-Miner, Associated Press, 9/2,	米国ワイオミング州で生後18ヶ月の女児が虫(メクラアブ)に刺され、野兔病に感染した。小児が野兔病に感染するのは珍しい。
2003/11/21	301	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ウマコラーゲン	ウマアキレス腱	フランス、ドイツ、ベルギー、イタリア	有効成分	有り	東部ウマ脳炎	Infectious Diseases News Brief, Health Canada 8/29, 2003	米国ノースカロライナ州で、スコットランド郡の小児が東部ウマ脳炎に感染したことが確認された。同州で今年初めてのヒトへの感染事例である。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
										ProMED-mail 9/29, 2003 (Richmond Times-Dispatch 9/25, 2003)	米国バージニア州で70歳代の男性が東部ウマ脳炎で死亡した。同州で今年初めての東部ウマ脳炎の死亡例である。
								有り	ウエストナイルウイルス感染	Tucson Citizen, 9/5 2003	米国アリゾナ州で新たにウマ1頭がウエストナイルウイルスに感染した。
2003/11/21	302	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	トロンビン画分	ウシ血液	ニュージーランド	有効成分	有り	炭疽	ProMED-mail 9/11, 2003 (South Dakota Animal Industry Board News Release)	米国サウスダコタ州での大規模農場でウシ1頭が炭疽に罹患したことが確認され、調査の結果、炭疽で10頭のウシが死亡した。
								有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	Calgary CBC Ca News 9/25, 2003	カナダ・アルバータ州で発生したBSEについて、当該ウシの感染経路が解明できない可能性がある。
								有り	ブルセラ症	ProMED-mail 10/2, 2003 (News Release, Texas Animal Health Commission 10/1, 2003)	米国テキサス州でブルセラ症に罹患したウシの群を確認。ウシのブルセラ症が根絶されていないのは、テキサス州及びミズーリ州の2州のみである。
2003/11/25	303	ベネクス	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分	有り	梅毒、B型肝炎、C型肝炎、HIV感染	厚生労働省HP(日赤 血安発421号)	平成15年6月6日よりさかのぼって過去1年の間に血清学的検査及びNAT検査陽性が判明した供血社について、供血歴が確認され輸血用血液製剤の原料として使用された場合は、回収措置をとることという命令に対する日本赤十字社からの回答書。
								有り	ウイルス性脳炎(Chandipura)	ProMED-mail 7/30, 2003 (India Press 7/29, 2003)	インドで小児250名の原因不明の死亡について、ラプトウイルスの1種であるChandipuraと特定した。
								有り	ウエストナイルウイルス感染	EMEA/CPMP/BWP/375 2/03; 7/25, 2003 CDC MMWR, 8/15, 2003/52(32):769-72	ウエストナイルウイルスと血漿分画製剤についてのCPMPの見解。血漿由来製剤においては、その不活化処理やナノフィルトレーションなどがWNVに有効で2003年から、米国で輸血・臓器提供によるウエストナイルウイルス感染防止のため、供血血液に抗体検査に加えてNATスクリーニング検査が導入された。その結果、同年8月5日までに約100万人がスクリーニングされ、329人(約0.03%)がWNV-RNA陽性を示し、再度のNATでも163人(約0.015%)がWNV-RNA陽性だった。
										CDC MMWR, 8/22, 2003/52(33):796 Canadian Blood Services Customer Letter #2003-21 9/3, Canadian Blood Services Customer Letter #2003-24 9/24, 2003	2003年8月20日現在までの全米でのWNV感染の累計はヒト715人(うち死亡14人)、死んだ鳥3405羽、ウマ703頭、イヌ4匹、リス1匹、その他の動物5匹であった。カナダ・サスカチュワン州ではWNV感染症が高率に見られたため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更した。カナダ・CBCでは、2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更したが、開始後3週間、WNVは検出されなかった。CBSはWNV感染症のピークは過ぎたと判断し、9月23日にミニプールNATに戻した。
										CDC MMWR, 9/18, 2003/52(Dispatch):1-3	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年6月から9月にかけてのNAT検査の結果は、1次検査陽性は全体の0.05%、そのうちの約半数、全体の0.02%がWNV血症可能性血液と考えられた。また、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。
								有り	マラリア	CDC HP West Nile Virus September 29, 2003 ProMED-mail 8/4, 2003 (The Palm Beach Post 8/3, 2003) ProMED-mail 8/4, 2003 (The Post and Courier 7/29, 2003)	2003年9月29日現在の米国内での2003年WNV感染者数の情報。症例数5124例、うち死亡98例。 米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
										CDC MMWR. 9/26, 2003/52(38): 908-11	米国フロリダ州で2003年7-8月で、7名のマラリア感染者が確認された。感染者はいずれも過去のマラリア感染歴もなく、最近に輸血、移植、薬物静脈注射の投与経験もなかった。6名は感染地域への渡航歴がなく、1名は2年前にコロンビアから移住した者だが、前居地はマラリア感染区域ではなかった。7名のマラリア原虫のDNAは一致した。
								有り	C型肝炎	Clinical Infectious Diseases 2003; 37(1). 33	イタリアでヘロイン常用者を調査したところ、非注射薬物常用者に比べ注射薬物常用者のHCV抗体陽性率は高かった。
								有り	C型肝炎、HIV感染	Journal of Acquired Immune Deficiency Syndromes 2003; 33(3): p356-64	米国ニューヨーク市の麻薬常用者及び前歴者557人について、血清HCV抗体、HCV-RNA及びHCV遺伝子に関連する因子を評価した。
								有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail 8/7, 2003 (The Age 8/7, 2003) ニュージーランド保健省HP 8/15, 2003	ニュージーランドでvCJD感染のおそれがある症例が報告され、確認中である。 ニュージーランドでvCJD感染のおそれがあった症例は、扁桃腺の試験が陰性であったことから、vCJDの診断を除外した。
								有り	ハンタウイルス性肺炎	ProMED-mail 8/9, 2003 (Contra Costa Times 8/9, 2003)	米国カリフォルニア州で今年初めてのハンタウイルス肺炎候群(HPS)の患者が発生した。カリフォルニア州では1993年以降36例のHPSが発生しており、昨年には2名のHPSが発生した。
								有り	人畜共通感染症(サル痘)	FDA HP/CDC/MEDIA RELATION/ August 7, 2003	米国CDCによると、2003年7月30日現在の米国におけるサルのサル痘は、調査中72例、検査確定37例である。
								有り	東部ウマ脳炎	ProMED-mail 8/2, 2003 (Baltimore Sun 7/30,	米国メリーランド州東海岸部で飼育されていたウマ2頭が東部ウマ脳炎に感染した。
								有り	バルボウイルス感染	Vox Sanguinis 2002; 82(1): 18-23	PVB19が高濃度の供血は、迅速で簡便な赤血球凝集法により検出が可能であり、また中和抗体の存在は特異的な赤血球凝集反応を妨げる可能性がある。
								有り	重症急性呼吸器症候群	THE LANCET 2003; vol.362, August30, 714	カナダ・プリティッシュコロンビア州で、2003年7月以降にSARSの流行の疑いがあつたが、調査の結果、SARSウイルスとは違うコロナウイルスの他の型であろうと推測されている。
								有り	ウイルス感染(不明)	ProMED-mail 8/27, 2003 (Newsday Trinidad and tobago, 8/23 2003)	2003年、トリニダードトバゴでデング熱とともに原因不明のウイルス性疾患が発生した。
								有り	エンテロウイルス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1060-6	英国スコットランドでの供血血液のミニプールNAT調査したところ、エンテロウイルスが同定され、血液成分を通してのエンテロウイルスの感染について示唆された。
								有り	狂犬病	ProMED-mail 9/12, 2003 (China Daily 9/3, 2003)	中国で狂犬病による死亡数が増加の一途にあり、2003年前半では、2002年同期比90名増の550名に達した。
								有り	E型肝炎	Transfusion 2003; 43 Suppl: 288	2003年、日本で輸血によるHEV感染が疑われた初の症例の報告。
2003/11/25	304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	有り	梅毒、B型肝炎、C型肝炎、HIV感染	厚生労働省HP(日赤 血安発421号)	平成15年6月6日よりさかのぼって過去1年の間に血清学的検査及びNAT検査陽性が判明した供血社について、供血歴が確認され輸血用血液製剤の原料として使用された場合は、回収措置をとることという命令に対する日本赤十字社からの回答書。
								有り	ウイルス性脳炎(Chandipura)	ProMED-mail 7/30, 2003 (India Press 7/29, 2003)	インドで小児250名の原因不明の死亡について、ラブドウイルスの1種であるChandipuraと特定した。
								有り	ウエストナイルウイルス感染	EMEA/CPMP/BWP/375 2/03; 7/25, 2003	ウエストナイルウイルスと血漿分画製剤についてのCPMPの見解。血漿由来製剤においては、その不活化処理やナノフィルトレーションなどがWNVに対し有効であった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
										CDC MMWR, 8/15, 2003/52(32):769-72	2003年から、米国で輸血・臓器提供によるウエストナイルウイルス感染防止のため、供血血液に抗体検査に加えてNATスクリーニング検査が導入された。その結果、同年8月5日までに約100万人がスクリーニングされ、329人(約0.03%)がWNV-RNA陽性を示し、再度のNATでも163人(約0.015%)がWNV-RNA陽性だった。
										CDC MMWR, 8/22, 2003/52(33):796	2003年8月20日現在までの全米でのWNV感染の累計はヒト715人(うち死亡14人)、死んだ鳥3405羽、ウマ703頭、イヌ4匹、リス1匹、その他の動物5匹であった。
										Canadian Blood Services Customer Letter #2003-21 9/3, 2003	カナダ・サスカチュワン州ではWNV感染症が高率に見られたため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更した。
										Canadian Blood Services Customer Letter #2003-24 9/24, 2003	カナダ・CBCでは、2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更したが、開始後3週間、WNVは検出されなかった。CBSはWNV感染症のピークは過ぎたと判断し、9月23日にミニプールNATに戻した。
										CDC MMWR, 9/18, 2003/52(Dispatch):1-3	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年6月から9月にかけてのNAT検査の結果は、1次検査陽性は全体の0.05%、そのうちの約半数、全体の0.02%がWNV血症可能性血液と考えられた。また、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。
										CDC HP West Nile Virus September 29, 2003	2003年9月29日現在の米国内での2003年WNV感染者数の情報。症例数5124例、うち死亡98例。
							有り	マラリア		ProMED-mail 8/4, 2003 (The Palm Beach Post 8/3, 2003) ProMED-mail 8/4, 2003 (The Post and Courier 7/29, 2003)	米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。
							有り	マラリア		CDC MMWR, 9/26, 2003/52(38): 908-11	米国フロリダ州で2003年7-8月で、7名のマラリア感染者が確認された。感染者はいずれも過去のマラリア感染歴もなく、最近に輸血、移植、薬物静脈注射の投与経験もなかった。6名は感染地域への渡航歴がなく、1名は2年前にコロンビアから移住した者だが、前居地はマラリア感染区域ではなかった。7名のマラリア原虫のDNAは一致した。
							有り	C型肝炎		Clinical Infectious Diseases 2003; 37(1), 33	イタリアでヘロイン常用者を調査したところ、非注射薬物常用者に比べ注射薬物常用者のHCV抗体陽性率は高かった。
							有り	C型肝炎、HIV感染		Journal of Acquired Immune Deficiency Syndromes 2003; 33(3): p356-64	米国ニューヨーク市の麻薬常用者及び前歴者557人について、血清HCV抗体、HCV-RNA及びHCV遺伝子に関連する因子を評価した。
							有り	クロイツフェルト・ヤコブ病		ProMED-mail 8/7, 2003 (The Age 8/7, 2003)	ニュージーランドでvCJD感染のおそれがある症例が報告され、確認中である。
										ニュージーランド保健省HP 8/15, 2003	ニュージーランドでvCJD感染のおそれがあった症例は、扁桃腺の試験が陰性であったことから、vCJDの診断を除外した。
							有り	ハンタウイルス性肺炎		ProMED-mail 8/9, 2003 (Contra Costa Times 8/9, 2003)	米国カリフォルニア州で今年初めてのハンタウイルス肺炎症候群(HPS)の患者が発生した。カリフォルニア州では1993年以降36例のHPSが発生しており、昨年には2名のHPSが発生した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
								有り	人畜共通感染症(サル痘)	FDA HP/CDC/MEDIA RELATION/ August 7, 2003	米国CDCによると、2003年7月30日現在の米国におけるサル痘のサル痘は、調査中72例、検査確定37例である。
								有り	東部ウマ脳炎	ProMED-mail 8/2, 2003 (Baltimore Sun 7/30,	米国メリーランド州東海岸部で飼育されていたウマ2頭が東部ウマ脳炎に感染した。
								有り	バルボウイルス感染	Vox Sanguinis 2002; 82(1): 18-23	PVB19が高濃度の供血は、迅速で簡便な赤血球凝集法により検出が可能であり、また中和抗体の存在は特異的な赤血球凝集反応を妨げる可能性がある。
								有り	重症急性呼吸器症候群	THE LANCET 2003; vol.362, August30, 714	カナダ・ブリティッシュコロンビア州で、2003年7月以降にSARSの流行の疑いがあつたが、調査の結果、SARSウイルスとは違うコロナウイルスの他の型であろうと推測されている。
								有り	ウイルス感染(不明)	ProMED-mail 8/27, 2003 (Newsday Trinidad and tobago, 8/23 2003)	2003年、トリニダードトバゴでデング熱とともに原因不明のウイルス性疾患が発生した。
								有り	エンテロウイルス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1060-6	英国スコットランドでの供血血液のミニプールNAT調査したところ、エンテロウイルスが同定され、血液成分を通してのエンテロウイルスの感染について示唆された。
								有り	狂犬病	ProMED-mail 9/12, 2003 (China Daily 9/3, 2003)	中国で狂犬病による死亡数が増加の一途にあり、2003年前半では、2002年同期比90名増の550名に達した。
								有り	E型肝炎	Transfusion 2003; 43 Suppl. 288	2003年、日本で輸血によるHEV感染が疑われた初の症例の報告。
2003/11/25	305	日本チバガイギー	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	マウス・ヒト		有効成分	無し			
2003/11/25	306	日本チバガイギー	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	ドイツ	製造工程	無し			
2003/11/25	307	日本チバガイギー	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ血液	アメリカ	製造工程	無し			
2003/11/25	308	日本チバガイギー	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシインスリン	ウシ臓臓抽出物	アメリカ及びカナダ	製造工程	無し			
2003/11/25	310	日本チバガイギー	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	スイス	製造工程	無し			
2003/11/26	311	持田製薬	ウリナスタチン	ウリナスタチン	ヒト尿		有効成分	有り	重症急性呼吸器症候群	ProMED 9/25, 2003 (Channel News Asia 9/24, 2003)	中国広東省でSARSが流行発生する前に採取した2001~2002年の血液検体1621件のうち、16検体がSARSウイルス抗体陽性となった。
2003/11/26	312	持田製薬	下垂体性性腺刺激ホルモン	下垂体性性腺刺激ホルモン(hMG)	ヒト(閉経期婦人)尿		有効成分	有り	重症急性呼吸器症候群	ProMED 9/25, 2003 (Channel News Asia 9/24, 2003)	中国広東省でSARSが流行発生する前に採取した2001~2002年の血液検体1621件のうち、16検体がSARSウイルス抗体陽性となった。
2003/11/26	313	第一ラジオアイソトープ研究所	テクネチウム人血清アルブミン	テクネチウム人血清アルブミン	ヒト血液	米国	有効成分	無し			
2003/11/26	314	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	DNaseI	ウシ臓臓	アメリカ	製造工程	有り	炭疽	PRAVDA.Ru 10/2, 2003	ロシア・Volgogradでウシからヒトへの炭疽の感染が発生、患者3名が記録され、うち2名は精肉包装工場で感染した。
								有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省HP 読売新聞2003年10月12日	平成15年10月、茨城県で23ヶ月齢の非定型的なBSE感染牛1頭(8例目)が確認された。 日本での8例目のBSE感染牛と異常プリオンの構造が同じと見られるウシ2頭が、2002年イタリアで確認されていた。
2003/11/26	315	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	ウシ胎児血清	ウシ血液	オーストラリア	製造工程	有り	炭疽	PRAVDA.Ru 10/2, 2003	ロシア・Volgogradでウシからヒトへの炭疽の感染が発生、患者3名が記録され、うち2名は精肉包装工場で感染した。
								有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省HP	平成15年10月、茨城県で23ヶ月齢の非定型的なBSE感染牛1頭(8例目)が確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
										読売新聞2003年10月12日	日本での8例目のBSE感染牛と異常プリオンの構造が同じと見られるウシ2頭が、2002年イタリアで確認されていた。
2003/11/26	316	明治 乳業	沈降B型肝炎ワクチン (huGK-14細胞由来)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	カナダ	製造工程	有り	炭疽	PRAVDA.Ru 10/2, 2003	ロシア・Volgogradでウシからヒトへの炭疽の感染が発生、患者3名が記録され、うち2名は精肉包装工場で感染した。
								有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省HP 読売新聞2003年10月12日	平成15年10月、茨城県で23ヶ月齢の非定型的なBSE感染牛1頭(8例目)が確認された。 日本での8例目のBSE感染牛と異常プリオンの構造が同じと見られるウシ2頭が、2002年イタリアで確認されていた。
2003/11/26	317	東レ	インターフェロンベータ	インターフェロンベータ	ヒト線維芽細胞	日本	有効成分	無し			
2003/11/26	318	東レ	インターフェロンベータ	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	無し			
2003/11/26	319	東レ	インターフェロンベータ	乳糖	ウシ乳	オランダ、ドイツ、ベルギー、ルクセンブルク	添加物	無し			
2003/11/26	320	東レ	インターフェロンベータ	ウシ血清	ウシ血液	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し			
2003/11/26	321	東レ	インターフェロンベータ	トリプシン	ブタ膵臓抽出物	アメリカ合衆国、カナダ	製造工程	無し			
2003/11/27	322	ユーシービー・ジャパン	乾燥pH4処理人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	ドイツ	有効成分	無し			
2003/11/25	323	ベネクス	フィブリノゲン加第XIII因子	アプロチニン液	ウシ肺	米国、ウルグアイ	有効成分	有り	ウイルス感染	EMEA/CPMP/BWP/1793/02; 2003	EMEAのCPMPは、ヒト生物学的製品における血漿の使用に関するガイドラインを示した。
2003/11/25	324	ベネクス	乾燥濃縮人アンチトロンビンIII	人アンチトロンビンIII	ヒト血液	非献血: 米国、献血: 日本	有効成分	有り	梅毒、B型肝炎、C型肝炎、HIV感染	厚生労働省HP(日赤血安発421号)	平成15年6月6日よりさかのぼって過去1年の間に血清学的検査及びNAT検査陽性が判明した供血社について、供血歴が確認され輸血用血液製剤の原料として使用された場合は、回収措置をとることという命令に対する日本赤十字社からの回答書。
								有り	ウイルス性脳炎(Chandipura)	ProMED-mail 7/30, 2003 (India Press 7/29, 2003)	インドで小児250名の原因不明の死亡について、ラブドウイルスの1種であるChandipuraと特定した。
								有り	ウエストナイルウイルス感染	EMEA/CPMP/BWP/3752/03; 7/25, 2003	ウエストナイルウイルスと血漿分画製剤についてのCPMPの見解。血漿由来製剤においては、その不活化処理やナノフィルトレーションなどがWNVに対し有効であった。
										CDC MMWR, 8/15, 2003/52(32);769-72	2003年から、米国で輸血・臓器提供によるウエストナイルウイルス感染防止のため、供血血液に抗体検査に加えてNATスクリーニング検査が導入された。その結果、同年8月5日までに約100万人がスクリーニングされ、329人(約0.03%)がWNV-RNA陽性を示し、再度のNATでも163人(約0.015%)がWNV-RNA陽性だった。
										CDC MMWR, 8/22, 2003/52(33);796	2003年8月20日現在までの全米でのWNV感染の累計はヒト715人(うち死亡14人)、死んだ鳥3405羽、ウマ703頭、イヌ4匹、リス1匹、その他の動物5匹であった。
										Canadian Blood Services Customer Letter #2003-21 9/3, 2003	カナダ・サスカチュワン州ではWNV感染症が高率に見られたため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更した。
										Canadian Blood Services Customer Letter #2003-24 9/24, 2003	カナダ-CBCでは、2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更したが、開始後3週間、WNVは検出されなかった。CBSはWNV感染症のピークは過ぎたと判断し、9月23日にミニプールNATに戻した。